

○冬こそ、食したい会津地鶏

雛から平飼いでのびのび育つことで身が適度にしまり脂身の質がよいことが特徴です。

ブロイラーに比べ水分が少ないため、調理の際は強火で火を通し過ぎないことなど配慮が必要です。ブロイラーに比べ2倍以上の期間をかけて育て上げるため、手間がかかり販売価格は高めとなりますが、妥協せずに旨い鶏を作りたいと思っている生産者のおかげで今の会津地鶏があるのです。

秋から冬にかけて育った会津地鶏は特に脂のノリとコクが強く、まさに一番の食べ頃。今シーズンの参加店舗では会津地鶏を食べてほしい、と料理人たちが腕を振るって皆さんをお待ちしていますので、会津人も憧れの味「会津地鶏」をぜひ堪能してみてください！

(開催期間) 平成31年1月1日(祝・火)～3月31日(日)まで

(場 所) 会津若松市内の参加店舗(下記HP等参照)

(内 容) 約50店舗の飲食店、カフェ、居酒屋、宿、販売店で会津地鶏のお肉や卵を購入、味わうことができます。

「あいづ食の陣」の赤いのぼり旗を目印に参加店にお越しいただき、今が旬の「会津地鶏」を堪能してください。

(問 合 先) 会津若松市農政課(電話 0242-39-1253)

・あいづ食の陣HP <http://aizu-shokuno-jin.jp/>

・あいづ食の陣 Facebook <https://www.facebook.com/shokunojin.aizu/>

・あいづ食の陣 Instagram <https://www.instagram.com/aizushokunojin/>

④ 【平成31年度学生募集】「アグリカレッジ福島」一般入試(後期)

実践的な農業の技術力と経営力を備えた地域のリーダーとなる農業者を育成するため、農業経営部の学生を募集します。

募集人員は、水田、野菜、果樹、花き、畜産の各学科合わせて10名程度です。

詳細につきましては、農業短期大学のホームページをご覧になるか、農業経営部教務管理(電話 0248-42-4113)までお問い合わせください。

(出願期間) 平成31年1月15日(火)～2月1日(金)

(試験日) 平成31年2月15日(金)

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37207a/bosyuu.html>

⑤ 県産農林水産物・加工品のPR素材集の利用について

名 称：ふくしまプライド。フォトライブラリ

趣 旨：県産農林水産物や加工品について、フリー素材として利用出来る写真を、PR素材集としてWEBサイトに設置

利用方法：下記URLにアクセス→利用したい写真を選択→表示される利用規約に同意→デジタルデータをダウンロード

<http://fukushima-pride.com/library/>

(ポータルサイト「ふくしまプライド。」内)

⑥ 【参加者募集中】 ふくしまふるさとワーキングホリデー

福島県地域振興課では、県外に居住する若者等が本県に一定期間滞在し、働きながら福島の暮らしを学び、体験する“国内版ワーキングホリデー”を実施しており、現在、参加者を募集しております。

◆実施時期 平成31年1月中旬～3月下旬
(滞在期間は2週間程度で応相談)

◆応募期間 随時受付中

◆対象者 現に、福島県外にお住まいの方(年齢、出身地問わず)
農業や温泉旅館、スキー場を始めとした多様な受入先と、
滞在地域の魅力を知ることができる「交流イベント」や
浜通りを巡る「バスツアー」などを用意しております。

詳細情報やご応募は、特設サイトをご確認ください。

<http://wh-fukushima.com> ⇒ 「福島 ワーホリ」で検索!

【会津エリア求人】

- 末廣酒造(株) (酒づくり全般)
- 会津コシエル (ワイン醸造・飲食店のホールスタッフ)
- (資)大和川酒造店 (酒づくり全般)
- (株)渡部園芸 (花壇苗、野菜苗の生産、出荷作業等) ほか6社

☆説明会情報@東京☆

1月12日(土) <https://furusato-work.jp/sessionlist/fair-2705/>

*****あいづ“まるごと”ネット*****

あいづ“まるごと”ネット事務局

メール: aizu-marugotonet@pref.fukushima.lg.jp

〒965-8501 会津若松市追手町7-5 会津若松合同庁舎内

【会津農林事務所 企画部 TEL 0242-29-5369 FAX 0242-29-5389】

【会津地方振興局 企画商工部 TEL 0242-29-5292 FAX 0242-29-5228】

〒965-0004 南会津郡南会津町田島字小屋甲 4277-1 南会津合同庁舎内

【南会津農林事務所 企画部 TEL 0241-62-5252 FAX 0241-62-5256】

【南会津地方振興局 企画商工部 TEL 0241-62-5207 FAX 0241-62-5209】

「農業振興講演会」開催のお知らせ

農業を取り巻く環境は、担い手の減少・高齢化に加え、TPPや日EU・EPAへの対応等、様々な課題がある中、福島大学では、こうした社会情勢に対応できるような人材の育成を目指し、2019年度から新たに「農学群食農学類」を開設します。

こうした中、市では、福島大学農学群食農学類の開設に深く携わり、初代学類長に就任予定の生源寺眞一先生をお招きして、農業・農村、食品産業の将来展望や、福島大学と地域農業との連携のあり方などをテーマとした講演会を開催いたします。

～多くの皆様のご出席をお待ちしております～

内 容：「近未来の食料・農業・農村と食農学類」

講 師： 福島大学農学群食農学類準備室長
教授・農学博士 生源寺 眞 一 氏

日 時：平成31年1月18日（金） 午前10時～
（午前9時30分開場）

場 所：喜多方プラザ小ホール

参加費：無 料

申込〆切：平成31年1月11日（金）



◇講師プロフィール◇

1951年愛知県生まれ。東京大学農学部農業経済学科卒業。農学博士。農林水産省農事試験場研究員、北海道農業試験場研究員を経て、1987年東京大学農学部助教授、1996年同教授、2011年名古屋大学農学部教授。2017年4月から福島大学教授（農学群食農学類準備室長）。これまでに東京大学大学院農学生命科学研究科長・農学部長、日本フードシステム学会会長、農村計画学会会長、日本農業経営学会会長、日本農業経済学会会長、日本学術会議会員、食料・農業・農村政策審議会会長などを歴任。

現在、東京大学名誉教授、生協総合研究所理事長、樹恩ネットワーク理事長、中山間地域フォーラム会長、地域農政未来塾塾長など。

近年の著書に『日本農業の真実』ちくま新書、『農業と人間』岩波現代全書、『農業と農政の視野・完』農林統計出版、『農学が世界を救う！』岩波ジュニア新書（共編著）などがある。

主催：喜多方市、喜多方市農業振興協議会

お問合せ・お申込先 喜多方市産業部農業振興課

（電話：0241-24-5235 Fax：0241-25-7073）

平成31年1月18日 開催
農業振興講演会 申込書

太枠内をご記入の上、FAX または郵送にてお申込ください。

申込〆切：平成31年1月11日（金）

申込日：平成31年 月 日

氏名	行政区名	電話番号

FAX: 0241-25-7073

【お問合せ】

喜多方市産業部農業振興課

電話:0241-24-5235

担当:須田

「第3回食べて応援しよう！ in 仙台」の開催及び出店仮申込の御案内

平成30年12月20日
東北農政局

東北農政局では、震災復興、農林水産物の風評払拭を図るため、3月16日（土）～17日（日）の2日間、勾当台公園市民広場において福島県、宮城県、岩手県の被災3県の農林水産物や加工品をPR販売するイベントを行います。

趣旨をご理解の上、ぜひ御出店くださいますよう御案内申し上げます。

【仮申込の方法と期限】

別添の仮申込書に記載の上、メール、FAX、郵便のいずれかの方法で、

※平成31年1月18日（金）までに送付してください。

なお、出店の定数の50店舗に達し次第、締め切りとさせていただきます。

【仮申込書の送付先】

住所：〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3-3-1

東北農政局 経営・事業支援部 地域食品課

電話：代表022-263-1111（内線4374、4373）担当：鈴木、三浦

FAX送信先：022-722-7378

メールアドレス：tabete_ouen@tohoku.maff.go.jp

※なお、仮申込後、正式な申込書や同意書などの関係種類を送付いたします。

その際に、詳細をお知らせいたします。

- ◆ 出店料は無料。ただし、出店に係るテント等機材の賃貸料、賠償保険料、設営費、旅費、宿泊費等は出店者負担となります。
- ◆ 出店に伴う機材等は基本的に出店者自身が用意することとしますが、希望者には貸しテント等を仲介します。
※貸しテント参考価格：W5.4m×D3.6mサイズのテント22,000円程度の予定。W5.4m×D3.6mサイズを2店舗で使用する場合は、11,000円程度の予定（出店者で折半する設営運搬費により、価格は変動します）。
- ◆ 売り上げについての徴収は一切ありません。全て出店者の売上金となります。
- ◆ 直火、炭火は認められていません。ただし、ガスやヒーターの使用は可。
- ◆ 保健所に届出の必要なもの（生肉、生魚、生乳、飲食店営業、大判焼など菓子製造業、喫茶店営業）を販売する場合は、事務局取りまとめの上、保健所への届出（手数料は出店者の実費負担）が必要。
- ◆ その他、公園使用の条件（後日送付）に従っていただきます。

<お問合せ先>

東北農政局 経営・事業支援部 地域食品課

担当：鈴木、三浦

住所：〒980-0014 仙台市青葉区本町3-3-1

電話：022-263-1111（内4374、4373）

e-mail: tabete_ouen@tohoku.maff.go.jp

「第3回食べて応援しよう！in仙台」仮申込書

開催日：平成31年3月16日（土）～17日（日）
場 所：勾当台公園市民広場（宮城県仙台市）
主 催：東北農政局

(ふりがな) 出店名（社名、店名、団体名等）		
(ふりがな) 代表者名		
連絡先 ※必須。確実に連絡がつくものを記載。	(ふりがな) 担当者の所属・氏名	
	郵便番号	
	住所	
	電話番号	
	必ず当日連絡がつく 携帯電話番号	
	FAX番号	
	メールアドレス (携帯電話可)	
予定の出店内容・目玉商品 (何を売るかを具体的に記載)		(目玉商品:)
貸テント 希望の 有・無	有	1テント : 1/2テント
	無 <small>持込みテント、キッチン カーなど持込むものの サイズを記載</small>	テント・キッチンカー・その他 () m X m
貸テーブル・貸し椅子の希望の有無		貸テーブル希望数 () 個・貸イス希望数 () 個
火気使用の有無と種類 <small>※ガスコンロ、バーナー、炭、薪など 種類を記載(使用するもの全て記入)</small>		有 () ・無
発電機使用の有無と機種 <small>※発電機のメーカー名と機種名を記載</small>		有 (メーカー:) 機種: () ・無

・この申込は仮申込ですが、貸テント、テーブル、イスの数は実際に借りる数量の確定数でお願いします。本申し込みについては後日改めて連絡いたします。

・貸テント、貸テーブル、貸イスの価格は見積合わせにより決定しますので未定です。
(参考：昨年の貸賃価格（2日間）テント約22,000円程、テーブル1,400円程度、イス300円程度)

・貸テントの大きさは、W5.4m×D3.6mのサイズを予定しており、希望の場合は1/2のスペースを借りることも可能です。(価格は1テントの半額を予定)

・会場には、電源の用意はありません。電源が必要な場合は、発電機を用意して下さい。

〈仮申込書の送付・お問合せ先〉

東北農政局 経営・事業支援部 地域食品課

住所：〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3-3-1

電話：代表022-263-1111 (内線4373、4374)

担当：鈴木、三浦

FAX送信先：022-722-7378

メールアドレス：tabete_ouen@tohoku.maff.go.jp

仮申込締切り：平成31年1月18日（金）まで